

令和8年度 会津教育事務所推進プラン

<強み>

- 各学校で、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、協働的な学びを推進している学校が多い。
- 生徒指導の機能を生かしながら、児童生徒が互いに認め合えるような学級集団づくりに取り組んでいる学校が増えている。
- 各市町村の社会教育が充実し、地域学校協働本部の設置及び学校運営協議会(コミュニティ・スクール)の導入が進んでいる。
- 特別支援学級や通級指導教室における特別的教育課程編成の工夫や自立活動の指導の充実に取り組んでいる。
- 体力・運動能力調査結果分析による運動身体づくりプログラムの全校実施(小)、授業内外の補強運動の実施(中)など、組織的な取組により、体力向上が図られている。

域内の現状

<弱み>

- 小・中学校ともに学力調査の平均正答率が低い。
- 「みる」「きく」「つなぐ」の授業観による「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図る授業づくりが求められる。
- 不登校数が小学校で増加傾向にあり、小・中学校ともに出現率が全国・県平均よりも高い。
- 地域社会における支え合いやつながりの希薄化により地域の教育力が低下している。
- 個別的教育支援計画や個別の指導計画が交流及び共同学習の場で十分に活用されていない。
- 肥満傾向児出現率が**改善傾向にあるが、全国平均より高い。**

人間力に満ちた人材の育成 ～ 学びをつなぐ・育ちをつなぐ会津の教育 ～

<推進ビジョン> 域内の市町村教育委員会、小・中・高等学校長代表者会をはじめとする地域や関係機関と連携し、学校・家庭・地域が一体となって、人間力に満ちた人材の育成に努めます。

※人間力に満ちた人材 … 学習や経験から学んだ様々な力を生かして、自らの道を切り拓き、社会に貢献することができる人材

視点① 「学びの変革」の推進【施策1・2・6】

- 域内の実態を踏まえた「指導の重点」を前期・後期に作成し、学校訪問や各種研修会で「確かな学力」の向上を図るための支援を充実させます。
- 「ステップアップAizu」を開催し、具体的・実践的な授業の進め方や学習方法等の講義・演習を行い、教員の指導力向上を支援します。
- ふくしま情報モラル診断等による児童生徒の実態把握の普及とともに、ICTを効果的に活用した授業の周知、徹底に努めます。
- 各校で個に応じた指導の実現に向け、全国・県学力調査の分析・活用方法に関する研修を実施します。

視点③ 健康・安全に関する指導の充実【施策5】

- 学校訪問等で肥満等の健康課題に対応した実践事例を提供し、保健・安全教育の充実を図ります。
- 「自分手帳」活用についての研修会で有効な事例を周知し、健康マネジメント力の育成を支援します。
- 各種研修会や学校訪問等において、各校の体力向上推進計画の見直し・改善を助言し、体力向上と運動習慣の定着を支援します。

視点⑤ 切れ目のない支援体制の整備【施策3】

- 校内支援体制の充実と教員の専門性の向上を支援するため、特別支援教育研修会等の充実を図ります。
- 合意形成に基づく「個別的教育支援計画」の作成・活用・引き継ぎ、合理的配慮の提供によるきめ細かな児童生徒支援の充実を図るため、各園・校のニーズを踏まえた相談支援・研修支援を実施します。
- ユニバーサルデザインの視点による学級経営や学習指導の研修会を開催し、一人一人のニーズに応じた実践力の向上を支援します。

視点② 人間性・社会性の育成【施策3】

- 域内シンポジウムや教育相談リーダーシップ研修会等で不登校等の未然防止・初期対応の研修を充実させ、学校の教育相談体制づくりを支援します。
- 児童生徒一人一人の夢や進路実現に向けた温かみのある学級風土づくりや、主体的な生活態度の育成に向けた指導助言を通して、不登校出現率の低下を目指します。
- 道徳教育の充実を図るため、道徳推進協議会等で「考え、議論する道徳」授業の成果を普及します。

視点④ 家庭の教育力・地域の教育力の向上

【施策3・4・5】

- 家庭教育支援の充実を図るため、家庭教育支援者の養成及びスキルを高める研修会を実施し、「家庭教育支援チーム」の設置を促進します。
- 関係者間の連携強化を図るため、教職員及び社会教育関係者等を対象に「地域学校協働研修会」、「地域連携担当教職員等研修会」を開催します。
- 地域の実態に応じた、市町村公民館職員等を対象とした公民館訪問や社会教育研修会を開催します。

視点⑥ 持続可能な教育環境づくり【施策2】

- 教職員の心身の健康保持や児童生徒と向き合う時間・自己研鑽の時間を確保するため、管理訪問等の指導助言により「教職員働き方改革アクションプラン」に基づく取組の推進を図ります。
- 学校全体の教育力向上を図るため、校長研修会等において内容を充実させ、校長によるチームとしての学校マネジメントが機能するよう支援します。
- 域内服務倫理対策会議等、様々な機会を捉えて管理職としての危機管理意識の向上や教職員の倫理観・使命感の高揚を図る取組を支援します。

「令和8年度学びの変革推進プラン」の実現を目指す

- 施策1：「学びの変革」によって資質・能力を確実に育成する
- 施策2：「学校の在り方の変革」によって教員の力、学校の力を最大にする
- 施策3：学びのセーフティネットと個性を伸ばす教育によって多様性を力に変える土壌をつくる
- 施策4：福島で学び、福島に誇りを持つことができる「福島を生きる」教育を推進する
- 施策5：人生100年時代を見通した多様な学びの場をつくる
- 施策6：安心して学べる環境を整備する